

報道各位

SMM ハンブルク 2024 展示会への参加結果について

一般社団法人 日本船用工業会

当会は日本財団の助成事業として、9月3日（火）から9月6日（金）まで、ドイツ・ハンブルクで開催された国際海事展「SMMハンブルク2024展示会（Shipbuilding, Machinery and Marine Technology trade fair）」に日本パビリオンを形成し、木下茂樹会長、木下和彦副会長、久津知生副会長、廣瀬勝副会長をはじめ会員企業27社とともに参加した。

会期前には、木下会長、久津副会長、廣瀬副会長がドイツ船主協会（VDR）を訪問し、同会からはDr. Gaby Bornheim殿（President - German Shipowners Association; Managing Director - Peter Döhle KG）、Dr. Martin Kröger殿（CEO - German Shipowners Association）をはじめ計4名が参加した。木下会長から日本の脱炭素化に向けた我が国船用機器の開発状況等の説明を行い、久津副会長からはNEDOグリーンイノベーション基金に係る技術開発状況について説明を行った後、相互に意見交換を行った。また、同日午後には在ハンブルク総領事館の戸田真介総領事を訪問し、当会の取組み等について説明を行った。

今回で第31回目となるSMM展示会は、約2,200社の出展社、世界100カ国以上が一堂に会する世界最大の海事展であり、主催者発表によれば会期中に4万8千人の来場者があった。会期初日には、戸田真介在ハンブルク総領事による日本パビリオンの訪問があり、木下会長が会員企業のブースを案内し、各出展企業から展示内容の説明等を行った。

今回出展した会員企業からは「日本国内及び代理店からは得られない情報や最新動向を知ることができた」、「今まで取引のなかった海外メーカーと多くコネクションを作ることができた」といった声が多くあがった。

会期2日目の9月4日（水）16時からはA4ホールにて、主催プレゼンテーション枠であるGreen Stageに”Japan Green Challenges”と題して当会が参加し、出展企業4社（㈱ミカサ、ヤンマーパワーテクノロジー㈱、㈱商船三井（商船三井テクノトレード㈱）、ダイハツディーゼル㈱）がそれぞれプレゼンテーションを行った。会場は100名超の聴講者で満席となり、日本の脱炭素化や省エネ等に向けた活動への興味や関心が非常に高いことが窺われた。

また、同日夕刻には展示会場近郊のホテルにて、ドイツ船主協会（VDR）と共催でネットワーキングレセプションを実施した。レセプション冒頭では、ドイツ船主協会 / CP0 Holding (GmbH&Co.) KG / Mr.Christoph Gessner殿、㈱商船三井 / エクゼクティブフェロー / 山口誠殿による講演が行われ、ドイツ及び欧州関係者から多くの聴講者が訪れ、総勢190名の参加を得て出展会員企業間との活発な意見・情報交換が行われた。

当会では、欧州海事関係者と会員企業との関係発展を図っていくため、引き続き展示会の

参加機会などを活用して会員企業のPRを積極的に実施していく。

【SMMハンブルク2024展示会及び日本パビリオン概要】

- ・開催時期：2024年9月3日（火）～9月6日（金）
 - ・開催場所：ドイツ・ハンブルク市 Hamburg Messe und Congress
当会パビリオンブース位置：Hall B7 / NL（総面積 400 m²）
 - ・出展企業：27社 ※以下、出展形態別に五十音順にて記載
- （スペース出展）17社
- 潮冷熱(株)、(株)エヌワイ、(株)サンフレム、
 - (株)ジャパンエンジンコーポレーション、商船三井テクノトレード(株)、
 - ダイハツディーゼル(株)、東京計器(株)、ナブテスコ(株)、ニコ精密機器(株)、
 - BEMAC(株)、富士貿易(株)、ボルカノ(株)、(株)ミカサ、三菱化工機(株)、
 - ムサシノ機器(株)、ヤンマーパワーテクノロジー(株)、(株)リケン
- （パネル出展）9社
- 旭化成エンジニアリング(株)、(株)宇津木計器、(株)シンコー、(株)TOWATECHNO、
 - 長崎船舶装備(株)、西芝電機(株)、阪神内燃機工業(株)、兵神機械工業(株)、
 - 三井E&S造船(株)
- （カタログ出展）1社
- (株)帝国機械製作所

【Green Stage 開催概要】

- ・開催日時：2024年9月4日（水）16:00～16:45
- ・開催場所：Hamburg Messe Hall A4 / Green Stage
- ・講演題目：Japan Green Challenges
- ・講演企業及び題目：4社（以下、講演順）
 - － (株)ミカサ / “Green-minded Stern Tube Solutions”
 - － ヤンマーパワーテクノロジー(株) / “Products and technology for sustainable future”
 - － (株)商船三井 / “Wind-powered ships with unlimited ocean energy”
 - － ダイハツディーゼル(株) / “New Fuels to reduce GHG by Daihatsu Diesel”
- ・聴講者：約100名

【Japan Cocktail Networking Reception 開催概要】

- ・開催日時：2024年9月4日（水）18:30～20:30
- ・開催場所：Intercity Hotel Hamburg Dammtor
- ・講演者：（以下）
 - － (株)商船三井 エクゼクティブフェロー / 山口 誠 殿
 - － German Shipowners Association (VDR) The Chair of the Nautical/Technical Committee / Mr.Christoph Gessner 殿
- ・参加者：190名

(以下、写真)

【日本パビリオンの様子】



(日本パビリオン 正面からの写真)



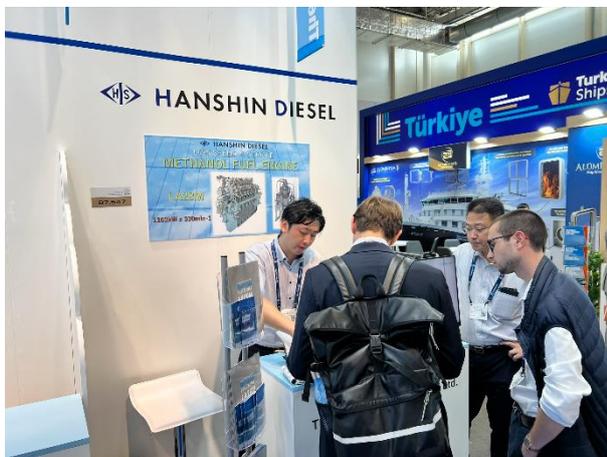
(出展企業ブース)



(出展企業ブース)



(出展企業ブース)



(パネル出展企業)

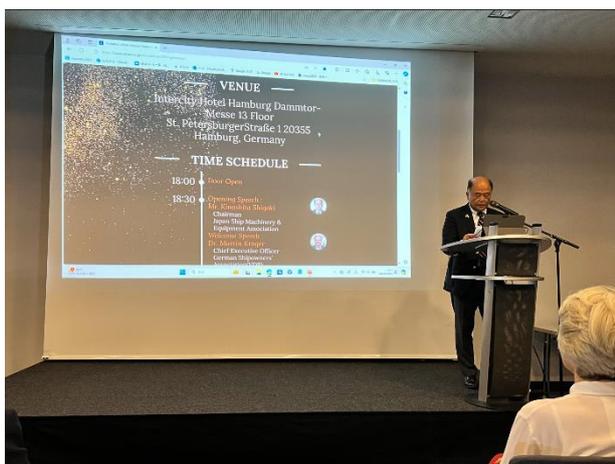


(パネル出展企業)

【Green Stage / Japan Green Challenges の様子】



【ネットワーキングレセプションの様子】



木下会長 スピーチの様子

VDR / Dr.Martin Kroger スピーチの様子



株商船三井 / エグゼクティブ フェロー / 山口 誠 殿によるプレゼンテーションの様子

【ドイツ船主協会（VDR）、在ハンブルグ総領事 訪問の様子】



(前) Dr. Gaby Bornheim 殿、(後) Dr. Martin Kröger 殿



(在ハンブルグ総領事館 戸田真介総領事との集合写真)

—本件に関する問い合わせ先—

一般社団法人 日本船用工業会：業務部 石田・水谷

TEL：03-3502-2041 / E:mail：ishida@jsmea.or.jp, mizutani@jsmea.or.jp
